

創業1917年

化学防護手袋 38-514

使用前に必ずこの説明書をよく読み、内容を十分ご理解のうえ、正しくご使用ください。

化学物質を取り扱う作業。

■使用上の注意事項

使用時間が破過時間に達した時は、新しい手袋に交換してください。 一度使用した化学防護手袋は、洗浄、乾燥等を行っても化学防護手袋の内部に侵入している化学 物質は除去できないため、使用可能時間を超えた化学防護手袋は、絶対に使用しないでください。

1. 本品の用途以外では、使用しないでください。 2. 本品の使用により、人によってはアレルギー反応や、また環境中の有害物質や汗のため、発疹、 発赤、かゆみ等の症状が現れることがあります。そのような場合には使用を中止し、皮膚科医 等へご相談ください。(そのまま使用を続けると症状が悪化することがあります。) 特に、アレルギー体質の方は、発疹、発赤、かゆみ等の症状が現れた場合、直ちに使用を中止してください。
3. 刃物や尖ったもの等でキズをつけないようご注意ください。破れの原因となります。使用前の点検において、手袋にキズや孔あき、破れ等の異常があった場合、廃棄してください。

♠注意 4. 高温では使用しないでください。

5. 熱いものには触れないでください。 6. 手が巻き込まれるおそれがある機械作業には、絶対に使用しないでください。

7. 電気絶縁性はありません。電気作業には使用しないでください。

8. 化学防護手袋を脱ぐときは、付着している化学物質が肌に触れないよう、できるだけ表面が 内側になるように外してください。

■サイズ

表示	7	8	9	10
サイズ	S	M	L	XL

■性能及び仕様

●規 格 JIS T 8116:2005 「化学防護手袋」 適合品 ●耐浸透性 クラス 2 (AQL 1.5)

■材 質 ブチルゴム

●耐诱過性

表1 耐诱调性

表2 透過速度に基づく破過時間による耐透過性の分類

標準試験化学物質	CAS No.(1)	クラス (²)	クラス	平均標準破過点検出時間 [min]		
アセトン	67-64-1	5	6	> 480		
アセトニトリル	75-05-8	6	5	> 240		
二硫化炭素	75-15-0	×	4	> 120		
ジクロロメタン	75-09-2	×	3	> 60		
ジエチルアミン	109-89-7	×	2	> 30		
酢酸エチル	141-78-6	2	1	> 10		
n-ヘキサン	110-54-3	×	×	不適合		
メタノール	67-56-1	6		主 (1) CAS No.とは、アメリカ化学会の Chemical Abstracts Service が提供 するデータベース (CAS ON-LINE) に おける化学物質の登録番号 (Registry Number) です。 主 (2) 表1の数字は、表2のクラスを示して います。		
水酸化ナトリウム (40質量%)	1310-73-2	6				
硫酸 (96質量%)	7664-93-9	5				
硫酸 (18質量%)	7664-93-9	6	注 (1) CAS N			
テトラヒドロフラン	109-99-9	×	Chemi			
トルエン	108-88-3	×				
アンモニア, 無水 (99.99%)	7664-41-7	6				
塩素 (99.5 %)	7782-50-5	6				
塩化水素 (99.0 %)	7647-01-0	6				

注意

表1はJIS T 8030:2015 に基づく試験結果です。その他の化学物質の耐透過性については、当 社にお問い合わせください。実際の使用条件等により異なる場合がありますので、あらかじめ 試験を行うことをお勧めします。

■使用前点検

■保管

直射日光、高温多湿を避けて、冷暗所に保管してくだ さい。モーター類、殺菌灯等のオゾンを発生する機器 の近くに保管しないでください。





■手入れ方法

キズや孔あき、破れ等が無いことを確認してください。 使用後は、付着した溶剤等をよく洗い落とし、陰干し してください。

■廃棄

廃棄する場合は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法 律」(廃棄物処理法)に従って適切に処理してください。

この製品の取扱方法、その他について不明な点は、 下記へお問い合わせください。

製造元 Ansell Limited



本 社 〒114-0024 東京都北区西ケ原1-26-1 **1 1** 0120-36-0277